

第14回

財政状況報告

自. 平成24年 4月 1日

至. 平成24年 9月30日

た つ の 市

ま え が き

この財政状況説明書は、市の財政状況を市民の皆様にお伝えすることにより、市財政の実態を御理解いただくとともに、今後の財政運営に一層の御協力をお願いするものです。

今回の財政状況の内容は、平成23年度一般会計及び特別会計の決算見込みの状況と平成24年度上半期の予算執行状況、市民負担の状況等について説明します。

I 平成23年度決算について

1 一般会計の決算（見込み）

平成23年度は、たつの市として合併7年目を迎え、「自然と歴史と先端科学技術が調和し一人ひとりが輝くまち」の実現に向けて、限られた財源の有効活用をするために事業の精選を行い、各種の施策を推進してきました。

当該年度における歳入面については、地方交付税等が大幅な増額となったことにより、一般財源は大幅な増収となっています。しかし、歳出面において、扶助費や繰出金の増など本市の財政全般においては依然として厳しい状況が続いています。

そのため、引き続き行財政改革を推進し、限られた財源の重点的な配分と経費支出の効率化に徹し、節度ある行財政運営を進めます。

以上、このような厳しい現況を認識し、常に行財政改革を推進し、簡素にして効率的な行政の実現を図るよう努力を重ねた結果、一般会計においては、歳入総額 33,536,214千円、歳出総額 32,247,202千円で差引残額 1,289,012千円となりました。

これらの目的別区分による内訳及び決算見込みのうち、主要な事業は、別表のとおりです。

(1) 平成23年度一般会計決算額の状況

(歳 入)

(単位：千円・%)

款	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 市税	10,338,902	12,166,642	10,700,959	103.5	88.0
2 地方譲与税	311,700	321,581	321,581	103.2	100.0
3 利子割交付金	28,000	32,796	32,796	117.1	100.0
4 配当割交付金	16,000	29,210	29,210	182.6	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	7,000	6,743	6,743	96.3	100.0
6 地方消費税交付金	720,000	751,082	751,082	104.3	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	23,000	19,375	19,375	84.2	100.0
8 自動車取得税交付金	110,000	100,650	100,650	91.5	100.0
9 地方特例交付金	138,677	138,677	138,677	100.0	100.0
10 地方交付税	9,603,200	9,912,203	9,912,203	103.2	100.0
11 交通安全対策特別交付金	17,000	17,633	17,633	103.7	100.0
12 分担金及び負担金	568,702	553,485	546,077	96.0	98.7
13 使用料及び手数料	461,869	458,682	449,496	97.3	98.0
14 国庫支出金	3,808,912	3,561,677	3,561,677	93.5	100.0
15 県支出金	1,950,909	1,852,423	1,852,423	95.0	100.0
16 財産収入	85,156	88,348	88,348	103.7	100.0
17 寄附金	17,672	16,938	16,939	95.9	100.0
18 繰入金	62,142	30,228	30,228	48.6	100.0
19 繰越金	681,185	681,185	681,185	100.0	100.0
20 諸収入	1,396,883	1,699,302	1,384,738	99.1	81.5
21 市債	4,536,200	2,894,194	2,894,194	63.8	100.0
合 計	34,883,109	35,333,054	33,536,214	96.1	94.9

(歳 出)

(単位：千円・%)

款	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 議会費	327,995	324,483	98.9	1.0	
2 総務費	3,369,138	3,260,025	96.8	10.1	
3 民生費	9,215,403	8,994,236	97.6	27.9	
4 衛生費	3,194,808	2,978,908	93.2	9.2	
5 労働費	257,396	230,491	89.5	0.7	
6 農林水産業費	989,713	959,775	97.0	3.0	
7 商工費	725,688	707,880	97.5	2.2	
8 土木費	5,822,918	5,516,379	94.7	17.1	
9 消防費	1,673,396	1,421,949	85.0	4.4	
10 教育費	4,661,357	3,253,660	69.8	10.1	
11 災害復旧費	104,418	98,540	94.4	0.3	
12 公債費	3,929,800	3,921,407	99.8	12.2	
13 諸支出金	586,386	579,469	98.8	1.8	
14 予備費	24,693	0	0.0	0.0	
合計	34,883,109	32,247,202	92.4	100.0	

歳入歳出差引額 1,289,012 千円

翌年度へ繰越すべき財源 56,046 千円

実質収支額 1,232,966 千円

2 特別会計の決算（見込み）

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充てるなど、一般歳入歳出と区別して経理する必要がある場合に、条例でこれを設置するものですが、本市における、これらの会計の平成23年度の決算見込みは別表のとおりです。

以下、それぞれの会計について、決算（見込み）の概要を説明します。

（1）国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計においては、歳入総額 8,347,012千円（この内には一般会計からの繰入金 494,557千円を含む。）、歳出総額 8,285,853千円、差引残額 61,159千円で、この款別明細は、別表のとおりです。

国民健康保険の加入者は、20,850人（11,420世帯）で、平成22年度末に比べ、146人の減となっています。

また、保険税は、1人当たり 88,956円（1世帯当たり 162,411円）で、保険給付は1人当たり 271,027円（1世帯当たり 494,825円）となっています。

（2）介護保険事業特別会計

介護保険事業特別会計においては、歳入総額 5,029,773千円（この内には一般会計からの繰入金 734,118千円を含む。）、歳出総額 5,023,315千円、差引残額 6,458千円となっています。

（3）下水道事業特別会計

下水道事業特別会計においては、歳入総額3,876,030千円（この内には一般会計からの繰入金 2,644,427千円を含む。）、歳出総額 3,872,170千円、差引残額 3,860千円となっています。

（4）その他の特別会計

その他特別会計については、歳出、歳入総額及びそれぞれの款別明細は、別表のとおりです。

3 平成23年度特別会計決算額の状況

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
学校給食センター事業	251,483	244,798	243,389	96.8	99.4
土地取得造成事業	10,630	7,882	7,882	74.1	100.0
揖龍広域センター事業	5,489	5,604	5,604	102.1	100.0
揖龍公平委員会事業	866	906	906	104.6	100.0
国民健康保険事業	8,703,028	9,312,367	8,347,012	95.9	89.6
後期高齢者医療事業	817,632	801,656	796,945	97.5	99.4
介護保険事業	5,111,040	5,052,449	5,029,773	98.4	99.6
下水道事業	3,907,378	4,004,462	3,876,030	99.2	96.8
農業集落排水事業	475,615	476,495	469,255	98.7	98.5
前処理場事業	1,870,964	1,636,094	1,593,053	85.1	97.4
と畜場事業	50,797	48,195	48,016	94.5	99.6
合 計	21,204,922	21,590,908	20,417,865	96.3	94.6

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	備 考
学校給食センター事業	251,483	242,914	96.6	
土地取得造成事業	10,630	7,882	74.1	
揖龍広域センター事業	5,489	4,284	78.0	
揖龍公平委員会事業	866	779	90.0	
国民健康保険事業	8,703,028	8,285,853	95.2	
後期高齢者医療事業	817,632	780,251	95.4	
介護保険事業	5,111,040	5,023,315	98.3	
下水道事業	3,907,378	3,872,170	99.1	
農業集落排水事業	475,615	469,255	98.7	
前処理場事業	1,870,964	1,592,968	85.1	
と畜場事業	50,797	48,016	94.5	
合 計	21,204,922	20,327,687	95.9	

4 平成23年度各特別会計別決算額の状況

(1) 学校給食センター事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	123,996	119,447	118,901	95.9	99.5
2 繰入金	117,336	114,703	114,703	97.8	100.0
3 繰越金	540	541	541	100.2	100.0
4 諸収入	9,611	10,107	9,244	96.2	91.5
合 計	251,483	244,798	243,389	96.8	99.4

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	126,946	123,742	97.5	50.9	
2 給食費	124,537	119,172	95.7	49.1	
合 計	251,483	242,914	96.6	100.0	

歳入歳出差引額 475 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 475 千円

(2) 土地取得造成事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 財産収入	9,784	7,144	7,144	73.0	100.0
2 繰入金	846	738	738	87.2	100.0
合 計	10,630	7,882	7,882	74.1	100.0

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	10,630	7,882	74.1	100.0	
合 計	10,630	7,882	74.1	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 0 千円

(3) 揖龍広域センター事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	1,409	1,409	1,409	100.0	100.0
2 繰入金	3,183	3,183	3,183	100.0	100.0
3 繰越金	897	1,012	1,012	112.8	100.0
合 計	5,489	5,604	5,604	102.1	100.0

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	5,389	4,284	79.5	100.0	
2 予備費	100	0	0.0	0.0	
合 計	5,489	4,284	78.0	100.0	

歳入歳出差引額 1,320 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 1,320 千円

(4) 揖龍公平委員会事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	218	218	218	100.0	100.0
2 繰入金	558	558	558	100.0	100.0
3 繰越金	90	130	130	144.4	100.0
合 計	866	906	906	104.6	100.0

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	866	779	90.0	100.0	
合 計	866	779	90.0	100.0	

歳入歳出差引額 127 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 127 千円

(5) 国民健康保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 国民健康保険税	1,861,250	2,820,094	1,854,740	99.7	65.8
2 使用料及び手数料	204	314	314	153.9	100.0
3 国庫支出金	2,211,146	1,889,493	1,889,493	85.5	100.0
4 療養給付費交付金	633,879	616,012	616,012	97.2	100.0
5 前期高齢者交付金	1,890,652	2,008,996	2,008,996	106.3	100.0
6 県支出金	407,058	381,997	381,997	93.8	100.0
7 共同事業交付金	988,368	904,803	904,803	91.5	100.0
8 財産収入	1,000	466	466	46.6	100.0
9 繰入金	520,284	494,557	494,557	95.1	100.0
10 繰越金	178,691	178,691	178,691	100.0	100.0
11 諸収入	10,496	16,943	16,943	161.4	100.0
合 計	8,703,028	9,312,366	8,347,012	95.9	89.6

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	114,860	108,522	94.5	1.3	
2 保険給付費	5,957,268	5,650,905	94.9	68.2	
3 後期高齢者支援金等	963,742	951,373	98.7	11.5	
4 前期高齢者納付金等	2,822	2,818	99.9	0.0	
5 老人保健拠出金	196	58	29.6	0.0	
6 介護納付金	403,302	402,575	99.8	4.9	
7 共同事業拠出金	988,368	931,427	94.2	11.2	
8 保健事業費	62,255	50,774	81.6	0.6	
9 基金積立金	124,500	123,966	99.6	1.5	
10 諸支出金	65,715	63,435	96.5	0.8	
11 予備費	20,000	0	0.0	0.0	
合 計	8,703,028	8,285,853	95.2	100.0	

歳入歳出差引額 61,159 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 61,159 千円

(6) 後期高齢者医療事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 保険料	634,430	621,548	616,837	97.2	99.2
2 使用料及び手数料	11	22	22	200.0	100.0
3 繰入金	161,653	160,224	160,224	99.1	100.0
4 繰越金	14,708	14,708	14,708	100.0	100.0
5 諸収入	6,830	5,154	5,154	75.5	100.0
合 計	817,632	801,656	796,945	97.5	99.4

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	37,935	36,949	97.4	4.8	
2 後期高齢者医療広域連合納付金	777,297	743,010	95.6	95.2	
3 諸支出金	1,400	292	20.9	0.0	
4 予備費	1,000	0	0.0	0.0	
合 計	817,632	780,251	95.4	100.0	

歳入歳出差引額 16,694 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 16,694 千円

(7) 介護保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 保険料	789,888	885,312	862,636	109.2	97.4
2 使用料及び手数料	4	65	65	1,625.0	100.0
3 国庫支出金	1,158,784	1,091,682	1,091,682	94.2	100.0
4 支払基金交付金	1,458,894	1,438,854	1,438,854	98.6	100.0
5 県支出金	715,376	714,131	714,131	99.8	100.0
6 介護サービス事業収入	17,956	18,286	18,286	101.8	100.0
7 財産収入	2,180	600	600	27.5	100.0
8 繰入金	958,427	893,969	893,969	93.3	100.0
9 繰越金	9,114	9,114	9,114	100.0	100.0
10 諸収入	417	436	436	104.6	100.0
合 計	5,111,040	5,052,449	5,029,773	98.4	99.6

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	133,459	127,599	95.6	2.5	
2 保険給付費	4,849,906	4,781,787	98.6	95.3	
3 地域支援事業費	91,176	85,475	93.7	1.7	
4 介護サービス事業費	17,308	17,201	99.4	0.3	
6 基金積立金	3,185	1,605	50.4	0.0	
8 諸支出金	11,006	9,648	87.7	0.2	
9 予備費	5,000	0	0.0	0.0	
合 計	5,111,040	5,023,315	98.3	100.0	

歳入歳出差引額 6,458 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 6,458 千円

(8) 下水道事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	30,012	110,954	35,192	117.3	31.7
2 使用料及び手数料	930,622	982,118	929,449	99.9	94.6
3 国庫支出金	97,416	97,416	97,416	100.0	100.0
4 繰入金	2,665,238	2,644,427	2,644,427	99.2	100.0
5 繰越金	673	673	673	100.0	100.0
6 諸収入	2,017	2,973	2,973	147.4	100.0
7 市債	181,400	165,900	165,900	91.5	100.0
合 計	3,907,378	4,004,461	3,876,030	99.2	96.8

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 下水道費	1,119,104	1,092,121	97.6	28.2	
2 公債費	2,786,274	2,780,049	99.8	71.8	
3 予備費	2,000	0	0.0	0.0	
合 計	3,907,378	3,872,170	99.1	100.0	

歳入歳出差引額 3,860 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 3,860 千円
 実質収支額 0 千円

(9) 農業集落排水事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	82,025	86,484	80,289	97.9	92.8
2 繰入金	392,587	387,964	387,964	98.8	100.0
3 諸収入	1,003	2,047	1,002	99.9	48.9
合 計	475,615	476,495	469,255	98.7	98.5

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 農業集落排水費	118,947	113,151	95.1	24.1	
2 公債費	356,168	356,104	100.0	75.9	
3 予備費	500	0	0.0	0.0	
合 計	475,615	469,255	98.7	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(10) 前処理場事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	509,402	498,110	455,119	89.3	91.4
2 国庫支出金	132,000	81,888	81,888	62.0	100.0
3 県支出金	104,946	88,085	88,085	83.9	100.0
4 繰入金	944,616	840,599	840,599	89.0	100.0
6 諸収入	3,600	4,512	4,462	123.9	98.9
7 市債	176,400	122,900	122,900	69.7	100.0
合 計	1,870,964	1,636,094	1,593,053	85.1	97.4

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 前処理場費	1,343,889	1,071,644	79.7	67.3	
2 公債費	525,075	521,324	99.3	32.7	
3 予備費	2,000	0	0.0	0.0	
合 計	1,870,964	1,592,968	85.1	100.0	

歳入歳出差引額 85 千円

翌年度へ繰越すべき財源 85 千円

実質収支額 0 千円

(11) と畜場事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	50,750	47,969	47,969	94.5	100.0
2 諸収入	47	226	47	100.0	20.8
合 計	50,797	48,195	48,016	94.5	99.6

(歳 出)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 と畜場費	50,797	48,016	94.5	100.0	
合 計	50,797	48,016	94.5	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

Ⅱ 普通会計における各種指数について

下記に決算統計値として、全国的に公表される本市の指数を表わしています。

1 普通会計各種指数等の状況

(単位：千円)

区 分		平成 23 年 度	(指数等の説明)
普 通 会 計	歳 入 決 算 額	33,660,574	一般会計と学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳入合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額
	内、経常一般財源	19,847,513	毎年度連続して経常的に収入される財源のうち、その使途が特定されず自由に使用し得る収入
	歳 出 決 算 額	32,369,639	一般会計と学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳出合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額
標 準 財 政 規 模		21,182,095	地方公共団体の一般財源の標準規模を示したもので、通常水準の行政活動を行う上に必要な一般財源の総量と考えられる
財 政 力 指 数		0.595	地方交付税法の規定により算定した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヶ年間の平均数値で財政需要に対する自主的な適応力を判断する指数
実 質 収 支 比 率		5.8%	実質収支額の標準財政規模に対する割合のことで、概ね3%～5%程度が望ましいとされている
経 常 収 支 比 率		87.0%	歳出総額のうち、経常的経費に充当された一般財源の経常一般財源総額に対する割合のことで、概ね70%～80%の範囲内に分布するのが望ましいとされている

2 普通会計決算の状況

(歳 入)

(単位：千円)

項 目	H22	H23	増減	増減比
市 税	10,683,896	10,700,959	17,063	0.2 %
地 方 交 付 税 外	11,173,887	11,312,317	138,430	1.2 %
交通安全対策特別交付金	17,287	17,633	346	2.0 %
分 担 金 及 び 負 担 金	890,897	911,550	20,653	2.3 %
使 用 料 及 び 手 数 料	610,825	604,178	△ 6,647	△ 1.1 %
国 庫 支 出 金	4,975,403	3,587,234	△ 1,388,169	△ 27.9 %
県 支 出 金	1,879,890	1,859,874	△ 20,016	△ 1.1 %
財 産 収 入	117,819	95,492	△ 22,327	△ 19.0 %
寄 附 金	17,883	16,939	△ 944	△ 5.3 %
繰 入 金	38,411	30,228	△ 8,183	△ 21.3 %
繰 越 金	297,976	682,867	384,891	129.2 %
諸 収 入	935,881	947,109	11,228	1.2 %
市 債	3,736,765	2,894,194	△ 842,571	△ 22.5 %
計	35,376,820	33,660,574	△ 1,716,246	△ 4.9 %

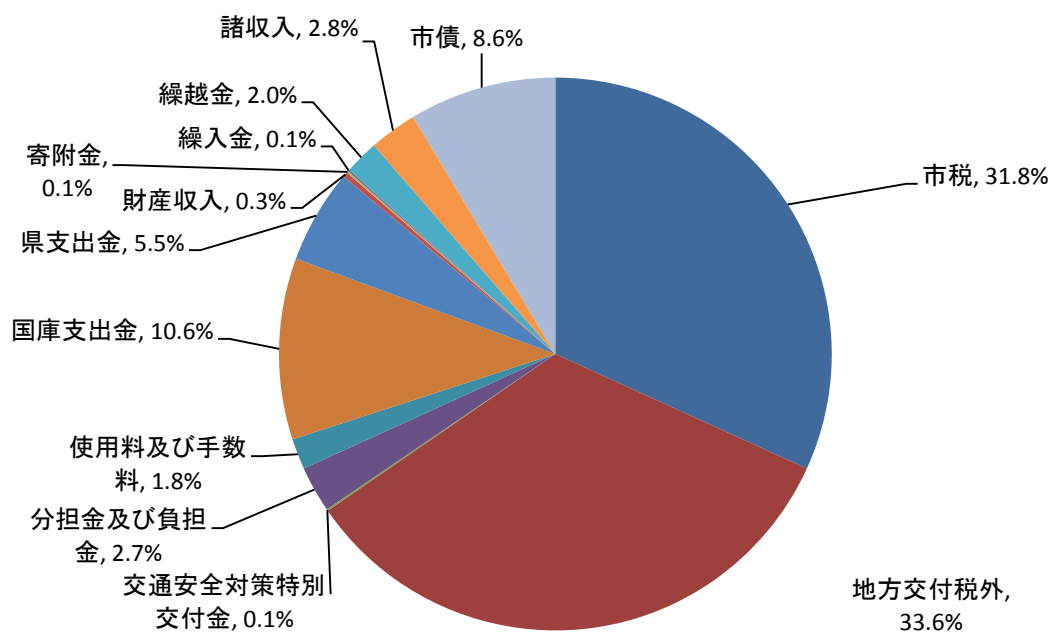
(歳 出)

(単位：千円)

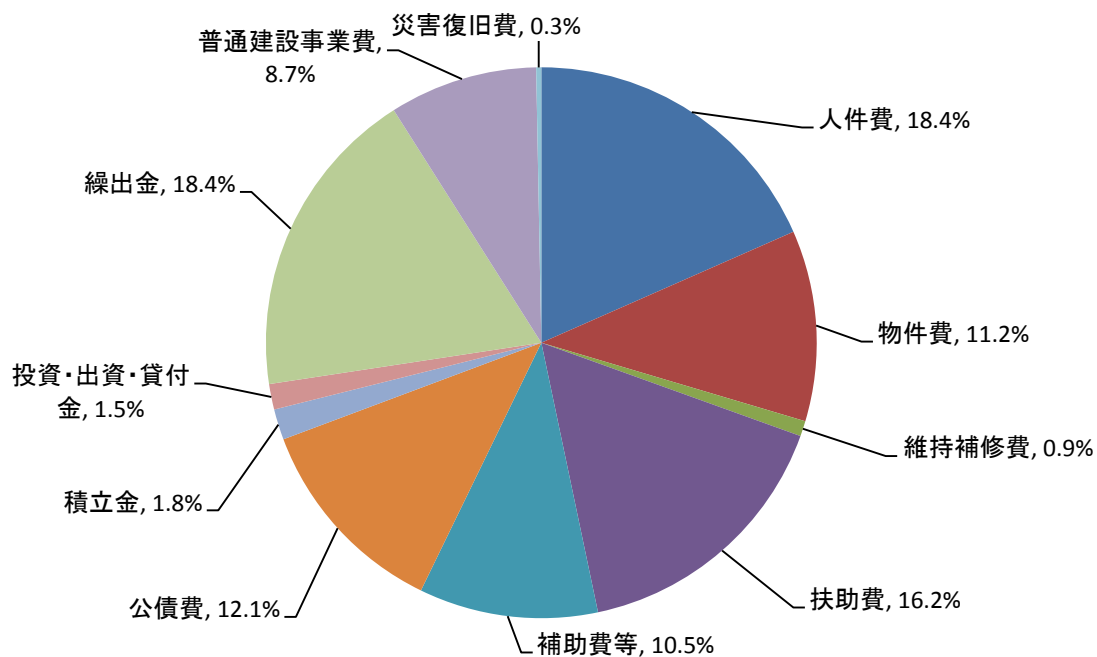
項 目	H22	H23	増減	増減比
人 件 費	6,029,478	5,945,591	△ 83,887	△ 1.4 %
物 件 費	3,586,489	3,624,533	38,044	1.1 %
維 持 補 修 費	260,930	279,826	18,896	7.2 %
扶 助 費	5,000,481	5,252,769	252,288	5.0 %
補 助 費 等	3,257,831	3,402,335	144,504	4.4 %
公 債 費	4,378,997	3,921,399	△ 457,598	△ 10.4 %
積 立 金	1,765,147	577,807	△ 1,187,340	△ 67.3 %
投資・出資・貸付金	631,400	483,100	△ 148,300	△ 23.5 %
繰 出 金	5,361,351	5,950,716	589,365	11.0 %
普 通 建 設 事 業 費	4,373,096	2,833,023	△ 1,540,073	△ 35.2 %
災 害 復 旧 費	48,753	98,540	49,787	102.1 %
計	34,693,953	32,369,639	△ 2,324,314	△ 6.7 %

3 平成23年度普通会計決算各数値の構成比

(1) 歳入



(2) 歳出



Ⅲ 健全化判断比率の状況について

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、地方公共団体の財政の健全化に関する指標の算定及び公表が義務付けられました。これにより、平成23年度決算により算定された指標は下記のとおりです。

区 分		平成23年度	(指数等の説明)
健全化判断比率	実質赤字比率	—	普通会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。平成23年度たつの市決算の場合12.38%以上(財政規模により異なる)で早期健全化基準、20%以上で財政再生基準が適用となる。
	連結実質赤字比率	—	全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率。平成23年度たつの市決算の場合17.38%以上(財政規模により異なる)で早期健全化基準、30%以上で財政再生基準が適用となる。
	実質公債費比率	15.7%	普通会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率。18%以上で地方債の発行に際し許可が必要となり、25%以上で早期健全化基準、35%以上で財政再生基準が適用となる。
	将来負担比率	83.2%	普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。350%以上で早期健全化基準が適用となる。
資金不足比率	下水道事業特別会計	—	公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率。20%以上で経営健全化基準(普通会計の早期健全化基準に相当)が適用となる。
	農業集落排水事業特別会計	—	
	前処理場事業特別会計	—	
	と畜場事業特別会計	—	
	病院事業会計	—	
	水道事業会計	—	
	国民宿舎事業会計	17.5%	

IV 平成23年度市税状況及び住民負担状況について

市民の皆さんに負担していただいております市税の状況及び1人当たり並びに1世帯当たりの負担状況は、別表のとおりです。

下記の市税決算の状況は、平成23年度の予算額総額に対する平成23年度決算状況です。収入率は予算に対し103.5%、調定に対しては88.0%となっています。

次に住民負担の状況ですが、各年度の決算額を出納閉鎖時点（5月31日現在）における人口・世帯数で算出したものです。

1 市税決算の状況

(単位：千円・%)

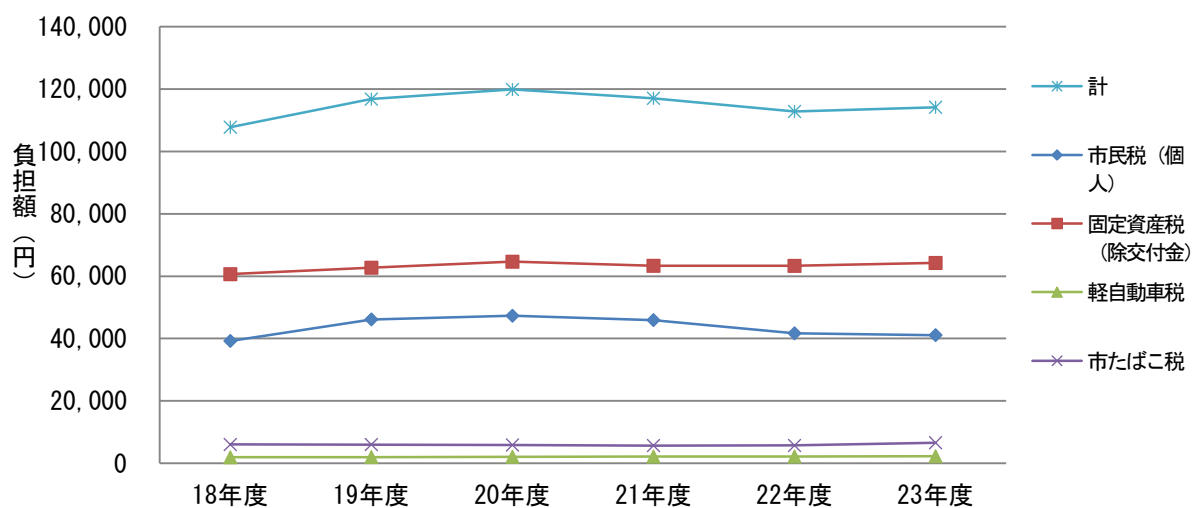
区 分	予算現額	調定額	収入済額	予算比	調定比
市 民 税	4,005,865	4,675,471	4,283,801	106.9	91.6
（うち個人市民税）	3,212,117	3,664,597	3,298,105	102.7	90.0
（うち法人市民税）	793,748	1,010,874	985,696	124.2	97.5
固 定 資 産 税	5,141,877	6,108,551	5,150,695	100.2	84.3
軽 自 動 車 税	171,115	202,249	178,400	104.3	88.2
市 た ば こ 税	467,962	531,566	531,566	113.6	100.0
特 別 土 地 保 有 税	1	0	0	0.0	—
都 市 計 画 税	552,082	648,805	556,497	100.8	85.8
合 計	10,338,902	12,166,642	10,700,959	103.5	88.0

2 住民負担の状況

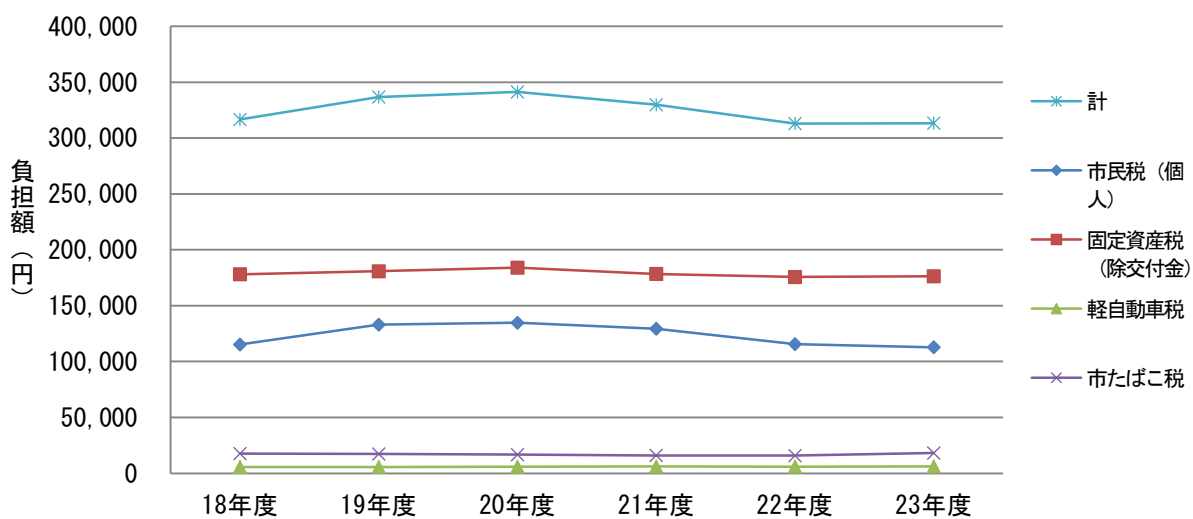
(1) 住民負担の状況表

区 分	決算年度	調定額(千円)	負 担 額	
			一人当たり (円)	一世帯当たり (円)
市民税 (個人)	23	3,315,261	41,096	112,802
	22	3,376,875	41,672	115,610
	21	3,723,172	45,910	129,367
	20	3,869,395	47,310	134,709
	19	3,781,844	46,131	133,004
	18	3,223,716	39,228	115,239
固定資産税 (除交付金)	23	5,182,367	64,241	176,331
	22	5,130,191	63,309	175,637
	21	5,135,860	63,329	178,452
	20	5,286,056	64,631	184,029
	19	5,140,696	62,706	180,793
	18	4,983,387	60,641	178,143
軽自動車税	23	180,766	2,241	6,151
	22	174,796	2,157	5,984
	21	173,650	2,141	6,033
	20	169,622	2,073	5,905
	19	161,748	1,973	5,688
	18	156,958	1,909	5,610
市たばこ税	23	531,566	6,589	18,087
	22	461,785	5,698	15,809
	21	460,546	5,678	16,002
	20	479,256	5,859	16,684
	19	491,430	5,994	17,283
	18	493,375	6,003	17,636
計	23	9,209,960	114,167	313,371
	22	9,143,647	112,836	313,040
	21	9,493,228	117,058	329,854
	20	9,804,329	119,873	341,327
	19	9,575,718	116,804	336,768
	18	8,857,436	107,781	316,628

(2) 一人当たり負担額（円）



(3) 一世帯当たり負担額（円）



V 市債の状況について

市が行う各種の建設事業又は災害復旧事業には、一時に多くの資金を必要とします。

これらの資金を年度内の収入で賄うことができないとき、又は事業効果が後年に及ぶため、後年度に負担を分散することが公正であるときは、国や県、金融機関等からその資金を借り入れて事業を行います。

その市債の平成２３年度末の現在高は、別表のとおりです。

1 市債の状況

(単位：千円)

科 目	平成23年度末現在高	摘 要
1 公 共 事 業 等 債	1,602,233	急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業 等
2 一 般 単 独 事 業 債	16,865,349	
合 併 特 例 債	10,330,295	道 路 新 設 改 良 事 業 等
地 域 総 合 整 備 事 業 債	2,635,957	総 合 文 化 会 館 建 設 事 業 等
地 方 道 整 備 等 事 業 債	1,749,287	道 路 新 設 改 良 事 業
一 般 事 業 債 (河 川 等 分)	240,954	河 川 改 良 事 業
そ の 他 事 業 債	1,908,856	
3 公 営 住 宅 建 設 事 業 債	1,410,034	公 営 住 宅 建 設 事 業
4 学 校 教 育 施 設 整 備 事 業 債	660,526	学 校 等 増 改 築 事 業
5 災 害 復 旧 事 業 債	127,852	土 木 ・ 教 育 ・ 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 事 業
6 一 般 補 助 施 設 整 備 等 事 業 債	220,544	村 づ く り 交 付 金 事 業 等
7 社 会 福 祉 施 設 整 備 事 業 債	19,861	放 課 後 児 童 健 全 育 成 事 業 等
8 一 般 廃 棄 物 処 理 事 業 債	19,826	
9 辺 地 対 策 事 業 債	123,665	中 山 間 地 域 総 合 整 備 事 業 等
10 国 の 予 算 等 貸 付 金 債	44,100	
11 一 般 会 計 出 資 債	1,158,891	水 道 事 業 出 資 債
12 財 源 対 策 債	449,860	
13 臨 時 財 政 特 例 債	14	
14 減 税 補 て ん 債	1,039,484	
15 減 収 補 て ん 債	7,240	
16 臨 時 税 収 補 て ん 債	196,176	
17 臨 時 財 政 対 策 債	11,916,233	
18 調 整 債	571	
19 県 貸 付 金	2,448,720	県 無 利 子 借 入 金
一 般 会 計 計	38,311,179	
下 水 道 事 業	38,118,323	
農 業 集 落 排 水 事 業	5,077,212	
前 処 理 場 事 業	5,348,758	
特 別 会 計 計	48,544,293	
病 院 事 業	668,616	
水 道 事 業	2,581,192	
国 民 宿 舎 事 業	626,090	
企 業 会 計 計	3,875,898	
合 計	90,731,370	

一 人 当 た り 公 債 費 残 高	1,076,663 円	※企業会計除く
---------------------	-------------	---------

平 成 24 年 5 月 31 日 現 在 人 口	80,671 人
---------------------------	----------

Ⅵ 一時借入金の状況について

1 一時借入金について

一時借入金は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合に、資金操作として、国や銀行から一時的に借り入れ、支払金に充当するものですが、平成24年4月1日から平成24年9月30日までの一時借入金の累計額は、下記のとおりです。

自 平成24年4月1日～至 平成24年9月30日 (単位：千円)

区 分	一般会計		特別会計		合 計	
	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金
3 月 末 現 在 高	0	0	0	0	0	0
借 入 額	0	628,515	0	0	0	628,515
償 還 額	0	628,515	0	0	0	628,515
9 月 末 現 在 高	0	0	0	0	0	0

2 繰替運用について

繰替運用は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合に、資金操作として基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて支払金に充当するものですが、平成24年4月1日から平成24年9月30日までの繰替運用の累計額は、下記のとおりです。

自 平成24年4月1日～至 平成24年9月30日 (単位：千円)

区 分	一般会計		特別会計		合 計	
	基金名	金額	基金名	金額	基金名	金額
3 月 末 現 在 高	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0
繰 入 額	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0
繰 戻 額	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0
9 月 末 現 在 高	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0

VII 基金の状況について

市では、年次的に計画して事業を執行していくにあたり、年度によって要する資金が異なってきます。これらの資金を備えておくために基金があり、一般財源として取り扱われる財政調整基金と、定められた用途に供する特定目的基金があります。各種基金の平成２３年度末の状況は、別表のとおりです。

名 称	設 置 の 目 的
財 政 調 整 基 金	年度間の財源の調整を行い、財政の健全性を確保するため
減 債 基 金	市債の償還財源の確保及び適正な管理により、将来にわたる財政の健全な運営に資するため
奨 学 基 金	たつの市民の子弟であって、たつの市立揖保川中学校及びたつの市立半田小学校の卒業生への奨学の一助とするため
公 共 施 設 整 備 基 金	本市の公共施設の整備並びに公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るため
地 域 福 祉 基 金	たつの市の高齢者保健福祉の増進を図り、在宅福祉の向上、健康づくり及びボランティア活動の活発化を目的とする事業を推進するため
ふ る さ と 水 と 土 基 金	中山間地域の実情に応じた水と土の環境保全活動を積極的に推進するための資金に充てるため
ふ る さ と 応 援 基 金	たつの市のまちづくりに対する寄附金を広く募り、その寄附金を財源として、活力と魅力あるふさとづくりを推進するため
地 域 振 興 基 金	たつの市における市民の連帯の強化及び均衡ある地域振興を図るため
国 民 健 康 保 険 財 政 調 整 基 金	国民健康保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
介 護 給 付 費 準 備 基 金	介護保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
介護従事者処遇改善臨時特例基金	介護従事者の処遇改善を図るという平成21年度の介護報酬の改定の趣旨等にかんがみ、当該改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するため
土 地 開 発 基 金	公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得するため

1 基金の状況

(単位：千円)

基金 / 年度		平成23年5月31日 現 在 高	平成23年度		平成24年3月31日 現 在 高	出納整理期間中の増減		平成24年5月31日 現 在 高
			取崩額	積立額		取崩額	積立額	
財 政 調 整 基 金		4,351,072	0	0	4,351,072	0	364,249	4,715,321
減 債 基 金		2,064,717	0	0	2,064,717	14,426	170,828	2,221,119
奨 学 基 金		10,822	0	0	10,822	258	27	10,591
公 共 施 設 整 備 基 金		1,115,477	0	0	1,115,477	5,476	5,559	1,115,560
ふるさと水と土基金		5,866	0	0	5,866	0	0	5,866
地 域 福 祉 基 金		838,124	0	0	838,124	0	0	838,124
地 域 振 興 基 金		3,228,904	0	0	3,228,904	2,800	30,000	3,256,104
ふるさと応援基金		6,731	0	0	6,731	6,731	7,144	7,144
国民健康保険財政調整基金		133,466	0	0	133,466	0	123,966	257,432
介護給付費準備基金		287,324	0	1,005	288,329	146,000	566	142,895
介護従事者処遇改善臨時特例基金		13,816	13,850	34	0	0	0	0
土地開発基金	現 金	878,826	0	5,200	884,026	0	1,944	885,970
	土 地	(134,480㎡) 401,333	738	0	(134,145㎡) 400,595	0	0	(134,145㎡) 400,595
合 計		13,336,478	14,588	6,239	13,328,129	175,691	704,283	13,856,721
平成24年5月31日現在人口								80,671 人
住民一人当たり基金残高								171,768 円

VIII 平成24年度予算（上半期）執行状況について

平成24年度は、「自然と歴史と先端科学技術が調和し一人ひとりが輝くまち」の実現に向けて、市民の声や社会の潮流を踏まえた社会的課題や地域の課題にきめ細かに応えるとともに、新たな発想による施策の展開を図ります。

具体的には、大規模災害に対応できる消防・防災体制の整備や市民病院の建設など、市民が安全かつ安心してやすらぎが実感できるまちづくりを目指します。また、真に自立したまちづくりの実現に向け、市民の主体的な活動を支援する「自立のまちづくり事業」などの一層の充実を図ります。さらに、現下の社会情勢や生活環境を踏えた、結婚、就職、進学についての相談、地元企業への雇用拡大を図るための支援などを新たに展開し、定住促進や少子化対策の推進を図ります。

都市基盤整備については、引き続き幹線道路や駅周辺の整備を実施するとともに、まちづくりの集いや市長とふれあい夢トークなどで提案された、きめ細かな要望にも応え、快適に生活できるまちづくりを目指します。

1 平成24年度一般会計及び特別会計上半期予算執行状況表

(1) 総括

(単位：千円・%)

区 分 会 計		現 計 予 算 額	収 入		支 出	
			収入済額	予算比	支出済額	予算比
一 般 会 計		31,108,948	16,249,901	52.2	11,093,409	35.7
特 別 会 計	学校給食センター事業	306,476	45,135	14.7	96,323	31.4
	土地取得造成事業	2,000	913	45.7	0	0.0
	揖龍広域センター事業	4,984	5,604	112.4	1,616	32.4
	揖龍公平委員会事業	850	906	106.6	560	65.9
	国民健康保険事業	8,627,280	3,196,908	37.1	3,984,562	46.2
	後期高齢者事業	858,400	285,914	33.3	271,513	31.6
	介護保険事業	5,287,628	1,816,498	34.4	2,080,825	39.4
	下水道事業	3,858,457	368,652	9.6	1,888,282	48.9
	農業集落排水事業	500,410	26,679	5.3	215,467	43.1
	前処理場事業	1,799,231	183,697	10.2	683,227	38.0
	と畜場事業	50,797	17,479	34.4	17,432	34.3
合 計		52,405,461	22,198,286	42.4	20,333,216	38.8

(2) 一般会計の内訳

(歳 入)

(単位：千円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	予算比	調定比
1 市 税	10,067,284	11,132,749	5,912,041	58.7	53.1
2 地 方 譲 与 税	304,700	91,980	91,600	30.1	99.6
3 利 子 割 交 付 金	26,000	11,395	11,395	43.8	100.0
4 配 当 割 交 付 金	23,000	9,787	9,787	42.6	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	8,000	0	0	0.0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	720,000	415,983	415,983	57.8	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	22,000	9,330	9,330	42.4	100.0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	99,000	38,143	38,143	38.5	100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	40,000	44,220	44,220	110.6	100.0
10 地 方 交 付 税	9,450,000	6,206,885	6,206,885	65.7	100.0
11 交通安全対策特別交付金	17,000	9,775	0	0.0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	567,468	283,872	250,237	44.1	88.2
13 使 用 料 及 び 手 数 料	454,732	268,512	225,306	49.5	83.9
14 国 庫 支 出 金	3,042,058	2,613,114	1,493,284	49.1	57.1
15 県 支 出 金	1,824,338	503,292	152,062	8.3	30.2
16 財 産 収 入	85,471	45,587	20,724	24.2	45.5
17 寄 附 金	9,417	1,369	1,529	16.2	111.7
18 繰 入 金	57,929	0	0	0.0	0.0
19 繰 越 金	441,295	1,232,966	1,232,966	279.4	100.0
20 諸 収 入	1,308,256	858,117	109,409	8.4	12.7
21 市 債	2,541,000	25,000	25,000	1.0	100.0
合 計	31,108,948	23,802,076	16,249,901	52.2	68.3

(歳 出)

(単位：千円・%)

款	予算現額	支出済額	予算比 (支出率)	備 考
1 議 会 費	291,900	154,922	53.1	
2 総 務 費	3,051,138	1,401,362	45.9	
3 民 生 費	9,100,203	3,343,704	36.7	
4 衛 生 費	2,495,902	1,090,477	43.7	
5 労 働 費	176,204	100,805	57.2	
6 農 林 水 産 業 費	1,023,668	200,286	19.6	
7 商 工 費	534,132	380,119	71.2	予備費充用 323
8 土 木 費	5,507,944	431,006	7.8	
9 消 防 費	1,612,591	654,058	40.6	予備費充用 2,136
10 教 育 費	2,696,096	1,107,982	41.1	予備費充用 643
11 災 害 復 旧 費	95,541	67,325	70.5	
12 公 債 費	4,331,584	2,161,363	49.9	
13 諸 支 出 金	165,147	0	0.0	
14 予 備 費	26,898	0	0.0	
合 計	31,108,948	11,093,409	35.7	

(3) 特別会計の内訳

(歳 入)

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	予算比	調定比
学 校 給 食 セ ン タ ー 事 業	306,476	65,500	71,111	23.2	108.6
土 地 取 得 造 成 事 業	2,000	2,068	1,527	76.4	73.8
揖 龍 広 域 セ ン タ ー 事 業	4,984	5,236	2,550	51.2	48.7
揖 龍 公 平 委 員 会 事 業	850	847	332	39.1	39.2
国 民 健 康 保 険 事 業	8,627,280	7,726,540	3,162,482	36.7	40.9
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	858,400	692,454	294,878	34.4	42.6
介 護 保 険 事 業	5,287,628	4,360,292	1,889,719	35.7	43.3
下 水 道 事 業	3,858,457	549,425	324,654	8.4	59.1
農 業 集 落 排 水 事 業	500,410	44,063	27,310	5.5	62.0
前 処 理 場 事 業	1,799,231	281,218	189,263	10.5	67.3
と 畜 場 事 業	50,797	18,580	18,448	36.3	99.3
合 計	21,296,513	13,746,223	5,982,274	28.1	43.5

(歳 出)

(単位：千円・%)

款	予算現額	支出済額	予算比 (支出率)	備 考
学 校 給 食 セ ン タ ー 事 業	306,476	111,737	36.5	
土 地 取 得 造 成 事 業	2,000	0	0.0	
揖 龍 広 域 セ ン タ ー 事 業	4,984	2,192	44.0	
揖 龍 公 平 委 員 会 事 業	850	551	64.8	
国 民 健 康 保 険 事 業	8,627,280	4,316,435	50.0	
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	858,400	287,596	33.5	
介 護 保 険 事 業	5,287,628	2,165,294	41.0	
下 水 道 事 業	3,858,457	1,905,915	49.4	
農 業 集 落 排 水 事 業	500,410	221,712	44.3	
前 処 理 場 事 業	1,799,231	710,421	39.5	
と 畜 場 事 業	50,797	18,401	36.2	
合 計	21,296,513	9,740,254	45.7	

あ と が き

以上、簡単であります但し平成23年度決算（見込み）及び平成24年度上半期における、たつの市の財政状況について説明いたしました。現在、国の経済は、長引く不況の影響を受け、企業収益並びに雇用環境の悪化を招き、深刻な状況となっております。また、社会情勢、経済情勢の変動に照応して、地方公共団体への行政需要は限りなく拡大しております。

そうした中で本市におきましては、財政の健全化及び財政秩序の確立を図るため、行政各般について簡素合理化、経費の節減等行政改革に鋭意努力を傾注しているところでありますが、財源の許される範囲内において、最大限の行政需要にお応えできるよう努力を重ねてまいる所存でありますので、市民の皆様のより一層の御支援、御協力をお願いいたします。